

75歳以上患者負担 2倍化中止せよ！

【速報】東京高齢期運動連絡会
2021年11月17日(水)
tokyo.koureiki@gmail.com
豊島区南大塚3-43-13
スミヨシビル3F
03-5956-8781

厚生労働省前座り込み開始

1日目の行動に35名

17日正午から、75歳以上の患者負担2倍化中止などを要求して、日本高齢期運動連絡会の呼びかけによる厚生労働省前座り込みが始まりました。1日目の座り込みには35名が参加。座り込みは19日まで行われます。

16団体が参加

杉並からは10名

杉並からは、社保協、年金者組合、保健生協など10名の仲間が駆けつけ、ひとりひとりマイクを握って高齢の患者の深刻な実態などを訴えました。

今日の行動に参加した団体は次の通りです。日本高齢期運動連絡会・東京高齢期運動連絡会・葛飾社保協・年金者組合都本部、清瀬支部、板橋支部、葛飾支部、杉並支部、千代田区労連・東京退職

協・東京土建杉並支部・中央社保協・建交労東京・全日本民医連

国会議員も宮本さん、武田さん、笠井さん、もとむらさん 山添さんの5名が参加しました。



杉並から10名が参加

明日18日12:30から Web連帯集会

小池 晃さんも参加

明日は12:30から、座り込みの会場と全国を結んだWeb連帯集会を行います。連帯集会には日本共産党から小池 晃さんと伊藤岳さんが現地に駆けつける予定です。



厚生労働省前座り込み国会議員も5名参加